

# I. 講演履歴及び講演資料・各種成果報告書

## I-1 講演会/講習会等講演履歴及び講演資料 (出版物がテキストの場合, A. 著書にも記載)

- 1) 前田研一: 講演テーマ “ケーブル構造物”, 土木学会講習会「鋼構造物設計指針」テキスト (出版物『鋼構造物設計指針(土木学会・丸善)』), 土木学会鋼構造委員会, 1987年12月(東京, 大阪).
- 2) 前田研一: 講演テーマ “鋼長大橋の設計, 施工業務における計算力学の適用の現状と将来”, 平成3年度全国大会研究討論会「建設技術研究開発とコンピュータ」資料, 土木学会, pp.9-11, 1991年9月(大阪).
- 3) 前田研一: 講演テーマ “振動の制御と応用” および “数値解析事例”, 橋梁振動研究会講習会「橋梁振動の計測と解析」テキスト (出版物『橋梁振動の計測と解析(技報堂出版)』), 1993年10月(東京).
- 4) 前田研一: 講演テーマ “橋とハイテクノロジー”, 都民カレッジ「ハイテクはここまで進んだ②」テキスト, pp.1-64, pp.102-141, 1993年10, 11月(第1回, 第5回, 第6回, 東京).
- 5) 前田研一: 講演テーマ “解析法の実用化における問題点”, 土木学会講習会「鋼構造物の終局強度と設計」テキスト (出版物『鋼構造物の終局強度と設計(土木学会・丸善)』), 土木学会鋼構造委員会, 1994年8月(東京), 9月(大阪).
- 6) 前田研一: 講演テーマ “限界状態設計法における橋梁交通振動の解析と計測”, 橋梁交通振動に関するコロキウム基調講演資料 (橋梁交通振動に関するコロキウム論文集(基調論文編), pp.207-214), 土木学会構造工学委員会, 1995年11月(東京).
- 7) 前田研一: 講演テーマ “MONO-DUO 型式超長大吊橋の耐風安定性”, 第11回鋼橋技術研究会研究発表会資料 (技術情報部会概要集, pp.1-16), 鋼橋技術研究会技術委員会, 1996年11月(東京).
- 8) 前田研一: 講演テーマ “骨組構造”, 土木学会講習会「計算力学の実務への適用とその評価」テキスト (出版物『構造工学における計算力学の基礎と応用(土木学会・丸善)』), 土木学会構造工学委員会, 1996年12月(東京, 大阪).
- 9) 前田研一: 講演テーマ “近代橋梁の「橋」空間をたずねて”, 平成9年度「文化財めぐり」テキスト, 東京都中央区教育委員会, pp.1-12, 1997年10月(東京).
- 10) 前田研一: 講演テーマ “近代土木遺産としての東京の橋”, 都民カレッジ「橋の科学②」テキスト, pp.1-58, 1997年11, 12月(第1回~第3回, 東京).
- 11) 前田研一: 講演テーマ “人にやさしい歩道橋指針・計画指針編”, 日本鋼構造協会講習会「これからの歩道橋」テキスト (出版物『これからの歩道橋(技報堂出版)』), 日本鋼構造協会標準委員会, 1998年6月(東京, 大阪), 11月(札幌).
- 12) 前田研一: 講演テーマ “近世・近代の橋構造”, 荒川フォーラム3「川・人・橋」ー荒川の橋を考えるー その2 講演集, あらかわ学会歴史民俗委員会, pp.10-26, 1999年4月(東京).
- 13) 前田研一: 講演テーマ “ISO/CEN 規格への対応”, 鋼構造及び合成構造設計・施工標準の世界の動向と今後の展望に関するシンポジウム講演資料, 土木学会鋼構造委員会, pp.13-23, 1999年10月(東京).
- 14) 前田研一: 講演テーマ “ユーロコードと ISO 規格ー 鋼構造分野”, 第2回「ISO への対応」に関するシンポジウムーISO と CENー 講演資料, 土木学会技術推進機構 (委託 建設省, 運輸省, 農水省), pp.65-83, 1999年11月(東京).
- 15) 前田研一: 講演テーマ “新素材ケーブルを用いた長大・超長大吊橋の開発について”, 建設省土木研究所講演会 (材料施工部化学研究室担当) 資料, 2000年3月(つくば).
- 16) 前田研一: 講演テーマ “ISO とユーロコードの現状について”, 鋼材倶楽部土木専門委員会講演資料, 2000年5月(東京).
- 17) 前田研一: 講演テーマ “モニタリングの実施目的”, 土木学会講習会「橋梁振動モニタリングのガイドライン」テキスト (出版物『橋梁振動モニタリングのガイドライン(土木学会・丸善)』), 土木学会構造工学委員会, 2000年11月(東京).
- 18) 前田研一: 講演テーマ “ISO 規格と欧州規格ー 我が国への影響 (鋼分野)”, 第4回「ISO への対応」

に関するシンポジウム「設計規準はどこへ行く」【国際標準の最新動向】講演資料，土木学会技術推進機構（委託 建設省，運輸省，農水省），pp.1-21，2001年9月（東京）。

- 19) 前田研一：講演テーマ“長大，超長大吊橋へのCFRPの適用と極超長大吊橋の可能性”，平成13年度全国大会研究討論会「先端新材料によるミッションインポッシブルの達成」資料，土木学会，pp.6-7，2001年10月（熊本）。
- 20) 前田研一：講演テーマ“鋼分野など3分野におけるISOへの取り組み”，土木学会「土木ISO」定期セミナー・テキスト（出版物『土木技術と国際標準（土木学会技術推進機構）』），土木学会技術推進機構，2001年12月（東京）。
- 21) 前田研一：講演テーマ“材料とユニバーサルデザイン－全ての人に優しい要求性能とは－”，平成14年度全国大会研究討論会「ユニバーサルデザインは進化する」資料，pp.9-10，2002年9月（札幌）。
- 22) 前田研一：講演テーマ“長大，超長大CFRP主ケーブル吊橋の実現性について”，第17回鋼橋技術研究会研究成果発表会資料，鋼橋技術研究会技術委員会，pp.13-27，2002年12月（東京）。
- 23) 前田研一：講演テーマ“日本の橋梁技術と将来”，都立田無工業高等学校公開講座「橋はなぜ美しいか」講演資料，2003年3月（東京）。
- 24) 前田研一：講演テーマ“今後の展望”および“閉会挨拶”，歩道橋のUNIVERSAL DESIGNに関するWORKSHOP資料，立体横断施設のユニバーサルデザインに関する研究小委員会，土木学会構造工学委員会，49 pages，2003年8月（東京）。
- 25) 前田研一：講演テーマ“鋼構造分野における動向－今，求められるべき対応－”，平成15年度全国大会研究討論会「ISO対応の必要性」資料，土木学会，pp.17-19，2003年9月（徳島）。
- 26) 前田研一：講演テーマ“長大，超長大橋への適用”および“閉会挨拶”，土木学会講習会「FRP橋梁－技術とその展望－」テキスト（出版物『FRP橋梁－技術とその展望－（土木学会・丸善）』），土木学会構造工学委員会，2004年1月（東京，大阪）。
- 27) 前田研一：講演テーマ“歩道橋のサステナビリティと鋼橋の再利用”，橋の再利用コロキウム資料集，金沢大学・北陸道路研究会，pp.59-72，2004年11月（金沢）。
- 28) 前田研一：講演テーマ“開会挨拶”および“国際整合化の必要性とその手法”，日本鋼構造協会講習会「鋼構造（鋼橋）設計・施工標準の国際整合化ガイドライン」テキスト（出版物『鋼構造（鋼橋）設計標準の国際整合化ガイドライン（日本鋼構造協会）』，『鋼構造（鋼橋）施工標準の国際整合化ガイドライン（日本鋼構造協会）』），日本鋼構造協会国際委員会，2005年1月（東京）。
- 29) 前田研一：講演テーマ“鋼橋分野におけるISO対応の現状と課題”，平成17年度総会・特別講演資料，鋼橋技術研究会，pp.1-5，2005年6月（東京）。
- 30) 前田研一：講演テーマ“FRP橋梁（Fiber Reinforced Plastic Bridge）”，中国・浙江大学特別講演会（国際交流協定締結記念）資料，ppt-53 slides，2005年9月（杭州）。
- 31) 前田研一：講演テーマ“橋梁・ペDESTリアンデッキへの適用”，「革新的構造材料の土木分野への活用」に関する講習会（主催：複合構造委員会）配布資料，府省連携プロジェクト・革新的構造材料の活用検討委員会，土木学会技術推進機構，pp.99-137，2006年8月（東京）。
- 32) 前田研一：講演テーマ“FRP橋梁－革新的構造材料の可能性－”，関西道路研究会新材料&新構造研究小委員会・特別講演資料，ppt-42 slides，2006年11月（大阪）。
- 33) 前田研一：講演テーマ“CFRP板を用いた溶接部疲労き裂の新補修工法－インフラ鋼構造物の長寿命化を目指して－”，研究シーズ発表会2007（主催：首都大学東京／産学公連携センター）資料，科学技術振興機構，2007年10月（東京）。
- 34) 前田研一：講演テーマ“「橋」を知る”，オープンユニバーシティ・講演資料，首都大学東京，ppt-87 slides，2008年5月（第1回～第4回，東京）。
- 35) 前田研一：講演テーマ“第I編「土木技術と国際標準」の構成と概要”，『土木技術と国際標準・認証制度（土木学会・丸善）』出版記念特別講演会「わが国土木分野の国際標準化戦略はどうあるべきか？」講演資料集，土木学会技術推進機構，pp.4-8（ppt-21 slides），2008年7月（東京）。
- 36) 前田研一：講演テーマ“革新的構造材料FRPを用いた都市インフラの再構築と長寿命化”，平成20

年度・第6回秋葉原サテライトキャンパスセミナー・講演資料，首都大学東京，ppt-41 Slides，2009年3月(東京)。

- 37) 前田研一：講演テーマ“橋を知る”，模擬授業ウィーク・講演資料，(学校法人)山崎学園・富士見高等学校，ppt-48 slides，2009年6月(東京)。
- 38) 前田研一：講演テーマ“開会挨拶”および“出版の経緯と本書の構成”，土木学会講習会「歩道橋のデザイン・照明・振動使用性・特徴ある形式・新素材・アセットマネジメント」テキスト(出版物『歩道橋の設計ガイドライン(土木学会・丸善)』)，土木学会構造工学委員会，20011年1月(東京)。

## I-2 委員会等主要成果報告書(報告書に代えて出版物を分担執筆の場合は，A. 著書に記載)

- 1) 長大斜張橋の開発に関する分科会：長大斜張橋の開発に関する研究報告書，九州橋梁・構造工学研究会，1987年4月。
- 2) ディビダーク橋支点沈下に関する研究会：ディビダーク橋支点沈下に関する報告書，阪神高速道路管理技術センター，1988年3月。
- 3) 部定式斜張橋研究会：長大斜張橋の解析と設計(大塚久哲 監修，九州大学出版会)，九州橋梁・構造工学研究会，1991年4月。
- 4) PSSC 組織委員会：第3回太平洋鋼構造会議事業報告書，日本鋼構造協会，1993年2月。
- 5) 橋梁交通振動研究小委員会：交通荷重による橋梁振動に関する研究の現状とその課題(橋梁交通振動研究小委員会報告書)，土木学会構造工学委員会，1994年4月。
- 6) 技術情報部会：オーストラリア・ニュージーランド橋梁技術視察団報告書，鋼橋技術研究会技術委員会，1995年12月。
- 7) 橋梁海中基礎構造技術開発委員会：橋梁海中基礎構造技術開発調査委託報告書，運輸省第4港湾建設局下関調査設計事務所，沿岸開発技術研究センター，1996年2月。
- 8) リフォーム研究部会：リフォーム研究部会報告書，鋼橋技術研究会技術委員会，1996年3月。
- 9) ISO 調査検討委員会：ISO 調査検討委員会報告書，土木学会(委託 建設省，運輸省，農水省)，1997年3月。
- 10) 橋梁海中基礎構造技術開発委員会：橋梁海中基礎構造技術開発調査委託・平成7年度および平成8年度総括報告書，運輸省第4港湾建設局下関調査設計事務所，沿岸開発技術研究センター，1997年12月。
- 11) ISO 対応特別委員会：平成9年度・ISO 対応特別委員会報告書，土木学会(委託 建設省，運輸省，農水省)，1998年3月。
- 12) ISO 対応特別委員会：ISO 規格と我が国の技術基準，土木学会(委託 建設省，運輸省，農水省)，1998年9月。
- 13) ISO 対応特別委員会：平成10年度・ISO 対応特別委員会報告書，土木学会(委託 建設省，運輸省，農水省)，1999年3月。
- 14) 鋼構造施工標準等調査小委員会：欧州規格(EN)における鋼構造物の施工標準 - 対訳版，鋼構造施工標準等調査小委員会報告書(その1)，土木学会鋼構造委員会，1999年5月。
- 15) 鋼構造施工標準等調査小委員会：鋼構造物の施工に関する海外基準の我が国への適用における問題点，鋼構造施工標準等調査小委員会報告書(その2)，土木学会鋼構造委員会，1999年5月。
- 16) ISO 対応特別委員会：平成11年度・ISO 対応特別委員会報告書，土木学会(委託 建設省，運輸省，農水省)，2000年3月。
- 17) 構造設計国際標準研究小委員会：活動成果報告書・国際標準に基づく構造物の設計法，土木学会構造工学委員会，2000年8月。
- 18) ISO 対応特別委員会：平成12年度・ISO 対応特別委員会報告書，土木学会技術推進機構(委託 国土交通省，農林水産省)，2001年3月。
- 19) 鋼構造に関する国際規格調査小委員会：技術標準の国際化に関する北米調査報告書，土木学会鋼構

造委員会，2002年1月。

- 20) ISO 対応特別委員会：平成13年度・ISO 対応特別委員会報告書，土木学会技術推進機構（委託 国土交通省，農林水産省），2002年3月。
- 21) FRP 橋梁研究小委員会：FRP 橋梁研究小委員会・中間報告書，土木学会構造工学委員会，2002年5月。
- 22) 鋼構造に関する国際規格調査小委員会：鋼構造に関する国際規準調査・分析報告書，土木学会鋼構造委員会，2002年10月。
- 23) 橋梁振動モニタリングとその標準化研究小委員会：橋梁振動モニタリングとその標準化研究小委員会中間報告書，土木学会構造工学委員会，2002年11月。
- 24) ISO 対応特別委員会：平成14年度・ISO 対応特別委員会報告書，土木学会技術推進機構（委託 国土交通省，農林水産省），2003年3月。
- 25) 技術情報部会：長大，超長大 CFRP 主ケーブル吊橋の実現性に関する検討，技術情報部会報告書，鋼橋技術研究会，pp.5/1-15，2003年4月。
- 26) ISO 対応特別委員会：平成15年度・ISO 対応特別委員会報告書，土木学会技術推進機構（委託 国土交通省，農林水産省），2004年3月。
- 27) 万年橋歴史的調査委員会：万年橋歴史的調査委員会報告書，東京都建設局委託，土木学会，平成16年3月。
- 28) 踏切すいすい事業・調布鶴川陸橋耐震検討委員会：調布鶴川陸橋の設計と施工－短期間で踏み切り渋滞を解消へ－（橋梁と基礎，建設図書，Vol.38，No.6，pp.5-14），東京都建設局北多摩南部建設事務所，2004年6月。
- 29) ISO 対応特別委員会：平成16年度・ISO 対応特別委員会報告書，土木学会技術推進機構（委託 国土交通省，農林水産省），2005年3月。
- 30) 府省連携プロジェクト・革新的構造材料の活用検討委員会：「革新的構造材料の土木分野への活用に関する調査研究」成果報告書，土木学会技術推進機構，平成17年3月。
- 31) 鋼構造設計標準の国際化対応小委員会：鋼構造設計標準の国際化対応小委員会最終報告書，土木学会鋼構造委員会，CD-ROM，2006年3月。
- 32) ISO 対応特別委員会：平成17年度・ISO 対応特別委員会報告書，土木学会技術推進機構（委託 国土交通省，農林水産省），2006年3月。
- 33) 府省連携プロジェクト・革新的構造材料の活用検討委員会：「革新的構造材料の土木分野への活用に関する調査研究」その2成果報告書，土木学会技術推進機構，平成18年3月。
- 34) FRP 橋梁設計技術小委員会：FRP 橋梁設計技術小委員会報告書，土木学会構造工学委員会，2006年10月。
- 35) 鋼・合成構造標準示方書小委員会・設計部会：鋼・合成構造標準示方書，土木学会鋼構造委員会，2007年3月。
- 36) FRP 橋梁設計技術小委員会：FRP 橋梁設計技術小委員会最終報告書，土木学会構造工学委員会，CD-ROM，2007年3月。
- 37) ISO 対応特別委員会：平成18年度・ISO 対応特別委員会報告書，土木学会技術推進機構（委託 国土交通省，農林水産省），2007年3月。
- 38) FRP 橋梁設計技術小委員会：FRP 橋梁設計技術小委員会報告書，土木学会構造工学委員会，CD-ROM，2007年10月。
- 39) ISO 対応特別委員会：平成19年度・ISO 対応特別委員会報告書，土木学会技術推進機構（委託 国土交通省，農林水産省），2008年3月。
- 40) ISO 対応特別委員会：平成20年度・ISO 対応特別委員会報告書，土木学会技術推進機構（委託 国土交通省，農林水産省），2009年3月。
- 41) FRP 合成床版研究会：FRP 合成床版設計・施工マニュアル(案)，FRP 合成床版技術委員会，2009

年 6 月.

- 42) FRP 複合橋梁小委員会：FRP 複合橋梁小委員会報告（第 3 回 FRP 複合構造・橋梁に関するシンポジウム論文報告集，pp.1-9），土木学会複合構造委員会，2009 年 7 月.
- 43) FRP による鋼および複合構造の補修・補強小委員会：FRP による鋼および複合構造の補修・補強小委員会報告書，土木学会複合構造委員会，2010 年 8 月.

### I-3 技術開発等主要成果報告書

- 1) 川田工業(株)研究室：Peery の影響線解法の連続支持自定式吊橋への応用（付・自定式吊橋のための Peery の影響線解法プログラム），1977 年 3 月.
- 2) 川田工業(株)研究室：架設を考慮した鋼床版の断面計算プログラム，1978 年 3 月.
- 3) 川田工業(株)：本川大橋（ニールセン型式ローゼ・アーチ橋）実橋試験報告書，四国電力(株)・(株)四電エンジニアリング，1978 年 3 月.
- 4) 新滝橋・橋体工共同企業体（川田工業・横河橋梁 JV）：新滝橋（ファン型斜張橋）橋体工（完全張出し架設工法）工事報告書，建設省北陸地方建設局富山工事事務所，1979 年 10 月.
- 5) 川田工業(株)：合掌大橋（旧名 新滝橋-2 径間非連続桁斜張橋）実橋試験報告書，建設省北陸地方建設局富山工事事務所，1980 年 3 月.
- 6) 川田工業(株)・(株)システムエンジニアリング：ケーブル橋梁構造（斜張橋・吊橋）の設計・架設計算プログラム-KASUS-入出力仕様書（初版），1981 年 3 月.
- 7) Flint & Neil Partnership（川田工業(株)技術本部 訳）：M4 SEVERN CROSSING Feasibility Study - Interim Report（M4 セバーン・クロッシング安全性調査 - セバーン吊橋，ワイ斜張橋，他 - 中間報告），1982 年 10 月.
- 8) 川田工業(株)：マルチケーブル型式鉄道道路併用斜張橋のシステムダンピング効果検討書 - 走行荷重編 -，本州四国連絡橋公団第二建設局，1982 年 11 月.
- 9) 川田工業(株)：マルチケーブル型式鉄道道路併用斜張橋のシステムダンピング効果検討書 - たわみ風琴振動編（改訂増補版） -，本州四国連絡橋公団第二建設局，1983 年 2 月.
- 10) 因島大橋補剛桁工事共同企業体（川田工業・日立造船・住友重機・東京鉄骨 JV）：因島大橋（吊橋）補剛桁工事・架設時振動試験報告書，本州四国連絡橋公団第三建設局向島工事事務所，1983 年 10 月.
- 11) 川田工業(株)：小原橋実橋調査および補修工法検討（疲労クラックを生じた鋼上路アーチ道路橋の点検調査および粘性せん断型ダンパー併用による橋軸方向弾性支持効果検討）報告書，富山県土木部道路課橋梁係，1984 年 3 月.
- 12) 川田工業(株)：橋梁点検マニュアル（初版），1985 年 4 月.
- 13) (株)本州四国連絡橋エンジニアリング（出向）：因島大橋橋体点検調査業務（その 3 橋体形状測定編）報告書，本州四国連絡橋公団第三建設局向島管理事務所，1986 年 3 月.
- 14) 川田工業(株)・(株)システムエンジニアリング：吊橋・斜張橋の設計・架設計算プログラムシステム-KASUS-，技術誌「橋梁」連載（全 9 回）・別刷集，1986 年 4 月.
- 15) 川田工業(株)：斜張橋架設精度管理システム（初版），1986 年 4 月.
- 16) 櫃石島橋上部工架設工事共同企業体（三菱重工・川田工業・日本鋼管・宮地鉄工・日本橋梁 JV）：本州四国連絡橋・児島一坂出ルート／櫃石島橋（斜張橋）上部工工事報告書，本州四国連絡橋公団第二建設局児島工事事務所，1988 年 3 月.
- 17) 川田工業(株)技術本部：プレキャスト床版間詰部（ループ状鉄筋重ね継手構造）への膨張コンクリート使用に関する実験報告書，1989 年 5 月.
- 18) 川田工業(株)技術本部：「仲良い橋」（プレキャスト床版合成桁斜張橋）載荷試験報告書，三共製作所(株)静岡技術センター，1990 年 2 月.
- 19) 川田工業(株)：東京外かく環状道路／幸魂橋・実橋ケーブル振動試験（斜張橋ケーブル制振用粘性せん断型ダンパー設置効果検討）報告書，建設省関東地方建設局北首都国道工事事務所，1990 年 3 月.

- 20) 川田工業(株)技術本部・東京製綱(株)研究所：西羽賀橋旧橋ケーブル材料試験（老朽化した中小規模吊橋における腐食ストランドの残存強度に関する基礎実験）中間報告書，1991年3月。

#### I-4 科研費等外部資金成果報告書（奨励寄付金等の成果報告義務のない外部資金を除く）

- 1) 研究題目「斜張橋の長支間化に伴う不安定現象の解明と構造的対策の開発研究」，平成5,6年度科学研究費補助金・試験研究(B)(1)研究成果報告書（研究代表者 伊藤 学），1995年3月。
- 2) 研究題目「長大斜張橋の分岐座屈特性に及ぼす主桁の初期たわみの影響」，平成10年度土木鋼構造研究奨励事業・研究奨励研究梗概集，鋼材倶楽部・土木専門委員会，pp.127-137，1999年4月。
- 3) 研究題目「CFRP主ケーブル超長大吊橋の構造特性と経済性，および，耐風安定性」，平成12年度土木鋼構造研究奨励事業・研究奨励研究梗概集，鋼材倶楽部・土木専門委員会，pp.139-142，2001年4月。
- 4) 研究題目「CFRP板の接着による鋼構造溶接継手部の補修工法の実用化へ向けた開発研究」，平成18年度リーディングプロジェクト研究完了報告書（研究代表者 前田研一），首都大学東京・産学公連携センター，2007年5月。
- 5) 研究題目「繊維強化プラスチック引き抜き成形材を用いた歩道橋の実用化」，平成18～20年度科学研究費補助金・基盤研究(C)研究成果報告書（研究代表者 前田研一），2009年3月。
- 6) 研究題目「革新的材料を用いた社会基盤施設の再構築」，平成18～20年度建設技術研究開発助成制度・共同研究開発報告書（研究代表者 睦好 宏史），国土交通省，2009年3月。
- 7) 研究題目「革新的構造材料によるインフラストラクチャーの再構築」，平成21年度産学公連携推進プロジェクト研究完了報告書（研究代表者 前田研一），首都大学東京・産学公連携センター，2010年5月。
- 8) 研究題目「CFRP板接着とストップホール併用による鋼構造物の疲労き裂補修に関する研究」，2009年度鋼構造研究・教育助成事業・学生研究助成成果報告書，2010年6月。
- 9) 研究題目「ハイブリッドFRP主桁の高度化，および，床版・床組構造の合理化に関する研究」，平成22～24年度科学研究費補助金・基盤研究(C)研究成果報告書（研究代表者 前田研一），2013年3月。